



令和4年度

WWL (ワールド ワイド ラーニング) コンソーシアム構築支援事業
～Snow Crystal Project in HOKKAIDO～

ニュース リポート 第2号 2020 (令和4) 年5月18日 (水)

WWL 統計学講座を実施しました。

4月25日(月)に、3年生および2年生グローバルコース生を中心に90名の本校生徒が、「統計学」の基礎を学ぶ講義に参加しました。

講義を担当したのは本校の河野訓人教諭です。

河野教諭が生徒にお話したのは、次の4つのことです。

- ① ナイチンゲールの話を使って統計学がなぜ必要なのか。
- ② 統計学の基礎を思い出してもらうために、平均や最頻値、中央値などの代表値の話。
- ③ データを観測するにあたって、平均値だけではなく、分散・標準偏差を用いて分析する方法の紹介 (パン屋の話)。
- ④ 最後に分散・標準偏差を計算するのはエクセル利用で容易にできることを提示。

WWLの今後の探究活動を考えれば、アンケート調査を行ったり、調査結果を統計にするといった必要に駆られますので、WWL第1弾としては非常に有意義だったはずです。

連携校の皆様も、ご参加をいただき、あらためてお礼を申し上げます。

